

預算	款	項	目	決算書	
	8	3	1	256	頁

目 名
河川総務費

事業名称
市営急傾斜地崩壊対策事業

目的	急傾斜地の崩壊対策	対象	受益者
事業概要	○市営急傾斜地崩壊対策事業・・・市が事業主体で実施した急傾斜地の崩壊対策事業→6ヶ所 ・事業費:26,842千円 ・岡地区(大野)・・・H24繰越 ・下玉田地区(三重)・・・H24繰越 単費 ・久土知1地区(緒方) ・上尾塚地区(朝地) ・西寒田地区(犬飼)単費 ・平石地区(清川)・・・・・・契約繰越(前払済)		

臨／経	細事業名称	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	分担金及び負担金	一般	
臨時	市営急傾斜地崩壊対策事業	対策工事	工事請負費	23,197	20,253	3,970		1,469	14,814	3
臨時	市営急傾斜地崩壊対策事業(H24繰越)	対策工事	工事請負費	6,900	6,589	2,540		913	3,136	3
計				30,097	26,842	6,510	0	2,382	17,950	

2. 指標設定

成果指標	指標名	急傾斜地の崩壊対策	目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—		—	土砂災害から受益者の生命・財産を守るため			
活動指標	指標	a	事業実施		b			c
	数値	目標	—		目標			目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 3	H 2 4	H 2 5
急傾斜地の崩壊対策		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H 2 3	H 2 4	H 2 5
a 事業実施	ヶ所	11 ヶ所	7 ヶ所	6 ヶ所
b		—	—	—
c		—	—	—
d		—	—	—

4. 課題と対応

課題
順番待ちの状態である。
対応（改善点等）
県に補助枠の拡大を要望していく。

5. 事業費・・・H 2 3～H 2 5（決算額）、H 2 6（予算現額）

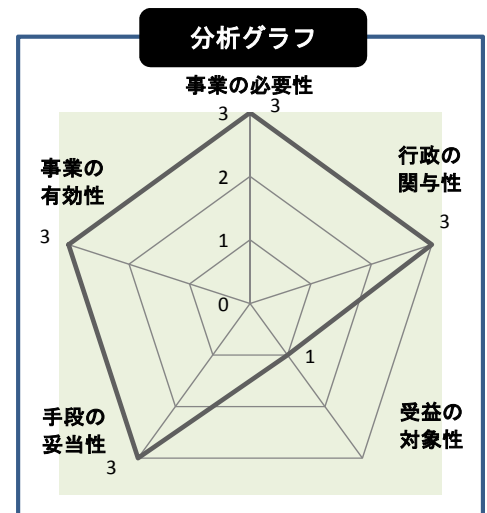
決 算 額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		74,077	30,563	26,842	31,000
財源内訳	国 費	36,100			
	県 費	8,640	8,920	6,510	8,100
	市 債				
	そ の 他	6,910	2,239	2,382	2,700
	一般財源	22,427	19,404	17,950	20,200
	うち経常				
事業費に係る人件費		5,934	4,551	2,615	3,016
事業費に係る人役		1.38	1.06	0.60	0.68

6. H 2 7 年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
崩壊対策であり必要である。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 受益者の生命・財産を守る。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 市が事業主体である。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1 地元要望に対応している。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 適切な手段である。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 適正に対応している。



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	状況確認により、適切な事業実施を行うこと。